

ロンドン、2017年2月9日

ドイツのアルセロールミタル・アイゼンヒュッテンシュタット社より、コイラ用回転式サイドガイドを受注

- 回転式のエコスライドディスク採用によりサイドガイド交換周期を従来の数日から数か月に延長
- 自動クリーニング機構で、摩耗粉の落下によるストリップ表面傷の発生リスクを軽減
- これまで手間や時間を要してきたサイドガイドの溶接補修・研削修理作業を一掃
- 摩耗部品であるサイドガイドの大幅なコスト削減

Primetals Technologies は、ドイツの鉄鋼メーカーであるアルセロールミタル・アイゼンヒュッテンシュタット社（ArcelorMittal Eisenhüttenstadt GmbH）より、熱間圧延機のコイラー用として、回転式サイドガイドであるエコスライドディスク（Eco Slide Disc）の設置工事を受注しました。本スライドディスクは、2017年7月に設置される予定です。

このたび導入されるエコスライドディスクは、既に2014年8月に導入済のオーストリア・リンツのフェストアルピーネ社（voestalpine Stahl）で大きな成果を挙げています。熱間圧延機のコイラーには、熱延されたストリップ（鋼板）の端部形状を直線に矯正するためにサイドガイドが設けられますが、同製鉄所での使用実績によると、従来設備では数日であった使用期間が、この回転式スライドディスクでは4週間から16週間はメンテナンスが不要で、プラントの保全・修理作業の計画停止の際に本ディスクを回転あるいは交換するのみで十分であることが実証されています。また、本サイドガイドは自動クリーニング機能も有しており、ストリップとディスクの摩耗で発生する堆積物落下によるストリップの表面傷発生リスクが軽減されます。この新型設備は従来のサイドガイドと交換して設置することが可能です。

今回設置される熱間圧延機のコイラー入側のストリップサイドガイドとして、メンテナンス不要の堅牢な支持構造（サイドビーム）に、ストリップと直接当たるライナーである回転式エコスライドディスクが取り付けられます。このディスクライナーは、熱延ストリップが搬送されるローラーテーブルの両端

に複数個が垂直に取り付けられ、何本かのストリップが通過するたびに、事前に設定した角度まで同期しながら自動回転します。

従来のディスクライナーでは、常にディスクの同じ部分がストリップ端部に当たるため、その部分が溝状に局部摩耗しますが、エコスライドディスクの場合は、円盤形のディスクが回転するため、ディスク表面全体が均等に摩耗します。これにより、摩耗部品であるディスクの耐用期間が長くなるほか、メンテナンスのために稼働を止める必要が無くなるため、入側サイドガイドの連続稼働期間が従来の数日から最長数か月に延長できます。

また、従来のディスクライナーでは、ストリップ端部が擦れ落ちてディスク面に堆積する摩耗粉（鉄粉）によってストリップ表面に傷が発生しないように、定期的にラインを止めて、ディスク面を手動でクリーニングして堆積物を取り除く必要がありました。エコスライドディスクでは、ディスクが周期的に回転するたびに摩耗粉が自然に落下するために堆積は無くなり、その落下する少量の摩耗粉も後続のストリップにより取り除かれる自動クリーニング機構となっており、これまでの堆積物除去作業は不要になります。さらに、この新型ディスクでは、ディスクライナーの溶接補修・研削修理作業など、これまで必要であった手間も費用も不要となります。

アルセロールミタル社は、世界最大の鉄鋼メーカーとして高品質の鋼材製品を世界的に供給しています。ドイツ東部・ブランデンブルク州アイゼンヒュッテンシュタット市（Eisenhüttenstadt：「製鉄所の都市」の意）に製鉄所を持つアイゼンヒュッテンシュタット社は1951年創業で、アルセロールミタルの鋼板製造部門として、主要製品である自動車産業向け高品質亜鉛めっき鋼板、および家電ならびに建設業界向けの鋼材製品などを生産しています。



Primetals Technologies 供給のエコスライドディスクが設置されている熱間圧延機のダ
ウンコイラー入側のサイドビーム

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース
及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

Primetals Technologies Japan 株式会社 総務部

〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階

TEL(03) 5765-5231

Primetals Technologies 公式ツイッター: twitter.com/primetals

Primetals Technologies, Limited は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的
リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービス
の一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重
工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メ
タルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。発足時の従業員数は全世
界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: www.primetals.com

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners
Communications
Head: Heiko Huensch

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom